

インタークーラキット 取付説明書



取付けは必ず専門業者に依頼してください。

取扱説明書を先に読んでから作業を行なってください。

本書はご使用前に必ずお読みください。

本書は、お読みになった後も本製品の側に置いて活用してください。

本製品は、下記に示す車両のみ取付け可能です。
万が一お車と本製品の型式等が異なる場合には、速やかにお買い上げの販売店にご連絡ください。

商 品 名	車種別インタークーラキット
用 途	自動車専用部品
コ ー ド No.	13001-AH001
取付説明書品番	E04251-H16011-00 Ver. 3-3.02
整備要領書品番	60SAA00/60SAA20/60SAA23/60SAA24/60SAA25
メーカー車種	ホンダ フィット GD3
エンジン型式	L15A
年 式	2002年09月～
備 考	【注意事項】 ・当社スーパーSQV(コード No.1421-SA001)の取付けが可能です。 ・ブースト圧0.4kg/cm²以上で使用する場合には、必ずインジェクタを交換し、コンピュータのリセッティングを行なってください。 ・フォグランプ取付車は、フォグランプを取外す必要があります。 【別途必要部品】 ・日産純正カンガルータイプウォッシュタンク(27480-H1001)

※適合車両の年式は、2007年02月現在のものでです。
2007年03月以降に登録された車両への適合についてはHKS各営業所・お客様相談室にお問い合わせください。

改訂の記録

改訂No.	日 付	記 載 変 更 内 容
3-3.01	2007/03	初版
3-3.02	2009/12	パーツリスト変更

パーツリスト

連番	コードNo.	品 名	数量	形 状	備 考
1	G17910-H16010-00	インタークーラコア Assy	1		
2	G17951-H16010-00	インレットパイプNo.1	1		
3	G17951-H16020-00	インレットパイプNo.2	1		
4	G17951-H16030-00	インレットパイプNo.3	1		
5	G17971-H16010-00	アウトレットパイプNo.1	1		
6	G17971-H16020-00	アウトレットパイプNo.2	1		
7	G17992-H16010-00	ステー	2		
8	G17981-H16010-00	アウトレットパイプステー	1		
9	G17714-K00070-00	パワーフロー汎用ステー	3		φ50用
10	17367-027396	インシュレータラバー	3		
11	18005-AK006	ホースバンド#28	14		
12	90400-083100	シリコンホース φ50 L=70	3		
13	1803-SA044	シリコンホース φ50-φ60 L=70	1		
14	90400-102100	シリコンホース φ50 クッション付き	2		
15	91161-116100	カラー	1		
16	G09912-K00020-00	Cリング	1		
17	91731-065100	Oリング	1		
18	G09933-F43020-00	プラグプレート	1		
19	15719-037100	スポンジシート	2		
20		ボルトM6 L=15	4		
21		プレーンワッシャM6用	5		
22		スプリングワッシャM6用	5		

パーツリスト

連番	コードNo.	品 名	数量	形 状	備 考
23		フランジ付きナットM6	3		
24		ボルトM6 L=30	1		
25		ボルトM8 L=15	2		
26		プレーンワッシャM8用	4		
27		スプリングワッシャM8用	2		
28		取扱説明書	1		
29	E04251-H16011-00	取付説明書	1		

※パーツリスト内の部品の中には、補修パーツとして設定してある部品もありますので、別途ご購入の際は、受注センターにお問い合わせください。

受注センター

TEL : 0544-29-1234

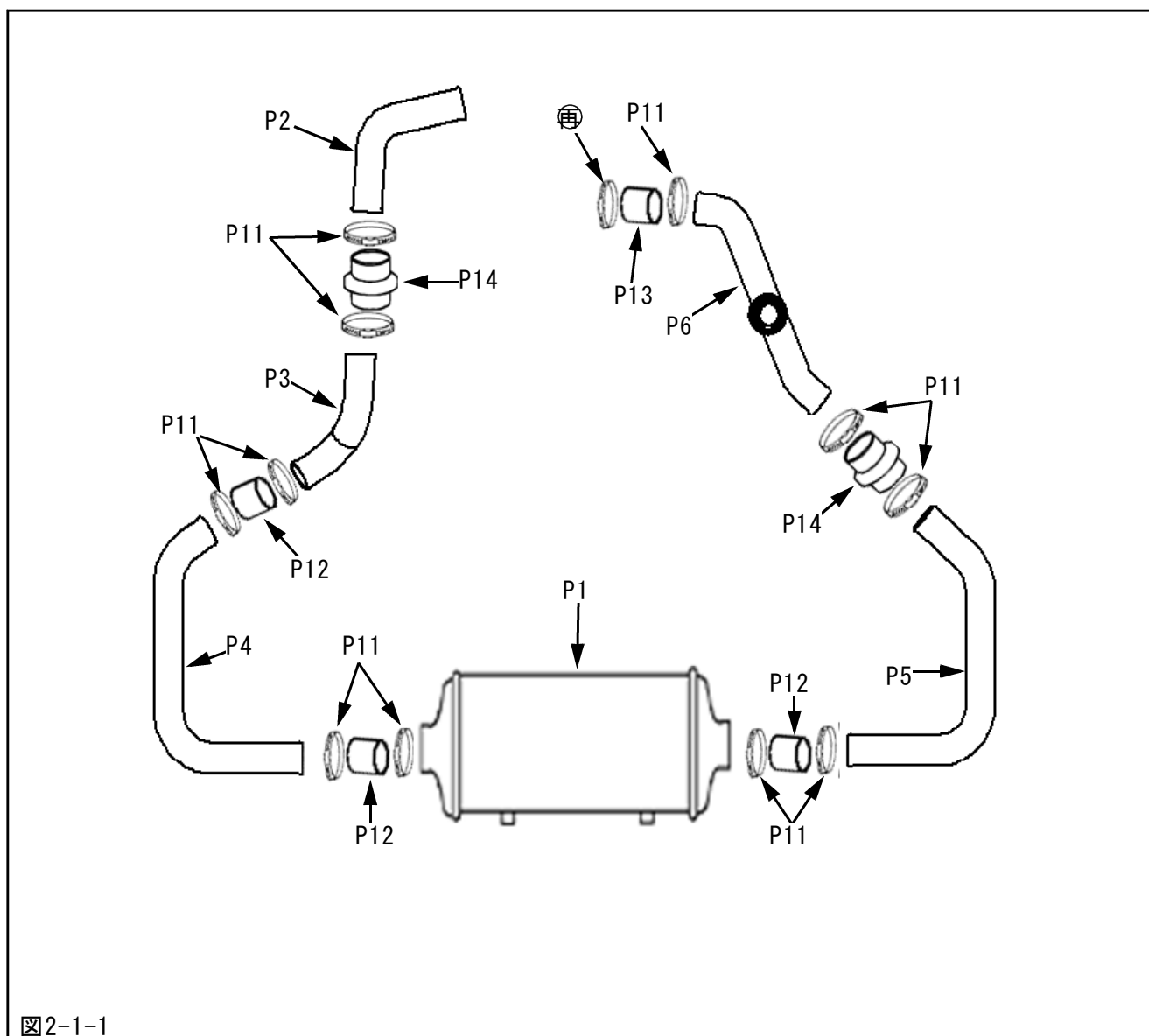
FAX : 0544-29-1151

1. ノーマルパーツ取外し

作業を始める前に、冷却水を準備しバッテリーのマイナス端子を取外してください。
必ず整備要領書及び取扱説明書に準じて作業を行なってください。

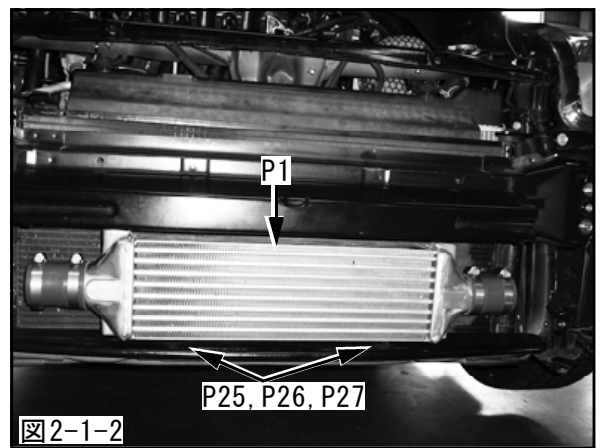
- (1) アンダカバーを取外してください。
- (2) フロントバンパを取外してください。
- (3) ウォッシャタンクを取外してください。

2. キットパーツ取付け



(1) インタークーラコアAssyを車両に取付けてください。(図2-1-2)

- ・ インタークーラコアAssy (P1×1)
- ・ ボルトM8 L=15 (P25×2)
- ・ プレーンワッシャM8用 (P26×4)
- ・ スプリングワッシャM8用 (P27×2)

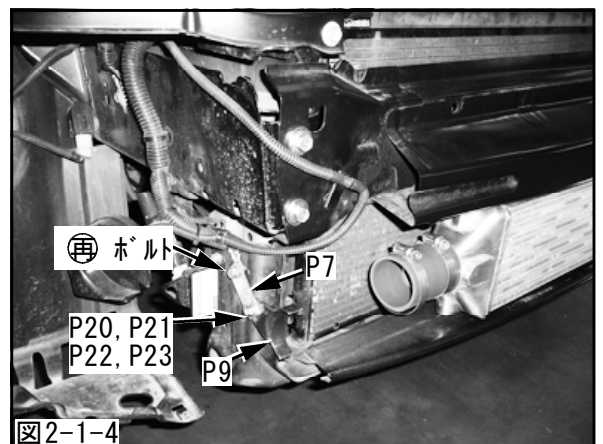


(2) ボルトオンターボキット(コードNo.11001-AM003)に付属しているチャンバパイプNo.1を図2-1-2のように取付けてください。(図2-1-3)



(3) ステア、パワーフロー汎用ステーをボディへ仮付けてください。(図2-1-4)

- ・ ステア (P7×1)
- ・ パワーフロー汎用ステー (P9×1)
- ・ ボルトM6 L=15 (P20×1)
- ・ プレーンワッシャM6用 (P21×1)
- ・ スプリングワッシャM6用 (P22×1)
- ・ フランジ付きナットM6 (P23×1)

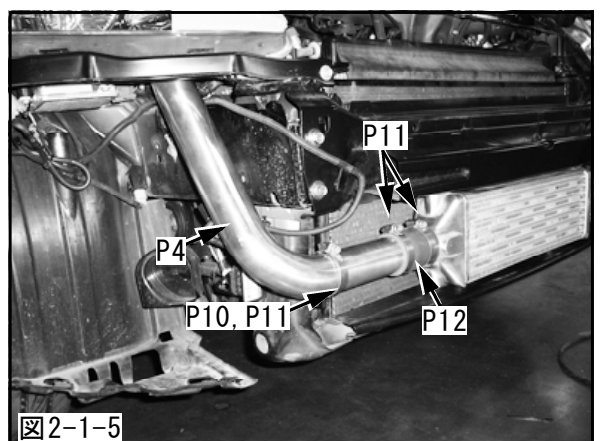


(4) インレットパイプNo.3をインタークーラコアAssyへ取付けてください。(図2-1-5)

- ・ インレットパイプNo.3 (P4×1)
- ・ ホースバンド#28 (P11×2)
- ・ シリコンホースφ50 L=70 (P12×1)

(5) 2. (3) で仮付けしたステーを本締めし、インレットパイプNo.3を固定させてください。(図2-1-5)

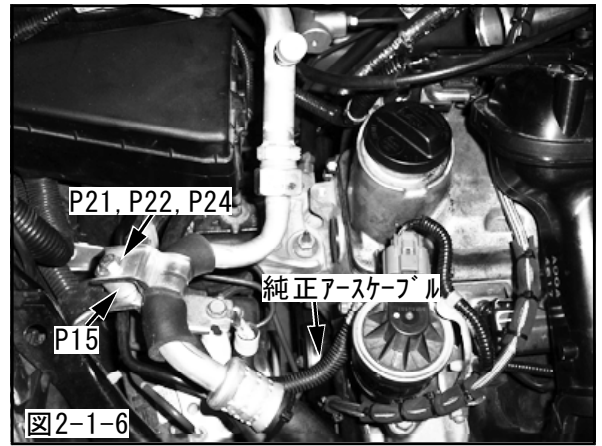
- ・ インシュレータラバー (P10×1)
- ・ ホースバンド #28 (P11×1)



(6) カラーを取付け、エアコンパイプを移動させ、純正アースケーブルを図のように付替えてください。

(図2-1-6)

- ・ カラー (P15×1)
- ・ プレーンワッシャM6用 (P21×1)
- ・ スプリングワッシャM6用 (P22×1)
- ・ ボルトM6 L=30 (P24×1)

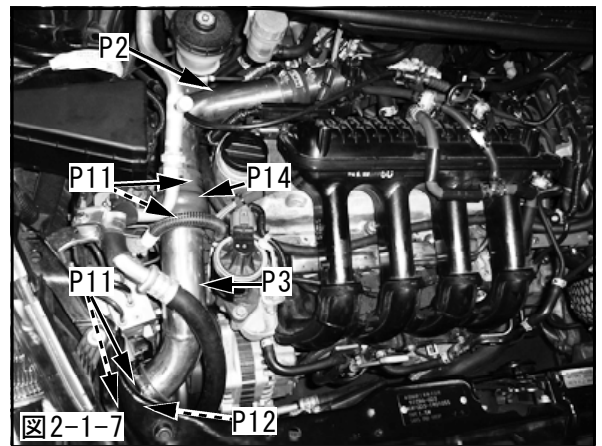


(7) 2. (2) で取付けたチャンバパイプNo.1にインレットパイプNo.1を取付け、2. (4) でインタークーラコア Assyへ取付けたインレットパイプNo.3とインレットパイプNo.1へインレットパイプNo.2を取付けてください。

(図2-1-7)

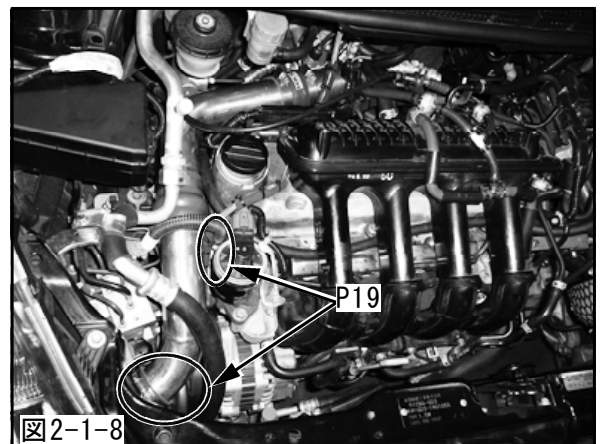
- ・ インレットパイプNo.1 (P2×1)
- ・ インレットパイプNo.2 (P3×1)
- ・ ホースバンド#28 (P11×4)
- ・ シリコンホースφ50 L=70 (P12×1)
- ・ シリコンホースφ50 クッション付き (P14×1)
- ・ ホースバンド#28 (11001-AM003付属品)
- ・ シリコンホースφ50 L=70 (11001-AM003付属品)
- ・ チャンバパイプNo.1 (11001-AM003付属品)

(2. (2) で取付けたもの)



(8) 干渉の無いようにレイアウトを行なってください。図中の○印部分はクリアランスが少なくなるため、スポンジシートを貼付けてください。(図2-1-8)

- ・ スポンジシート (P19×1)



(9) ステア、パワーフロー汎用ステアをボディに仮付けてください。(図2-1-9)

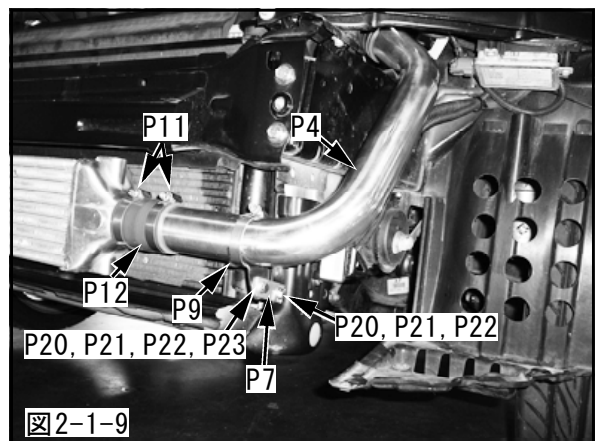
- ・ ステア (P7×1)
- ・ パワーフロー汎用ステア (P9×1)
- ・ ボルトM6 L=15 (P20×2)
- ・ プレーンワッシャM6用 (P21×2)
- ・ スプリングワッシャM6用 (P22×2)
- ・ フランジ付きナットM6 (P23×1)

(10) アウトレットパイプNo.1をインタークーラコア Assyに取付けてください

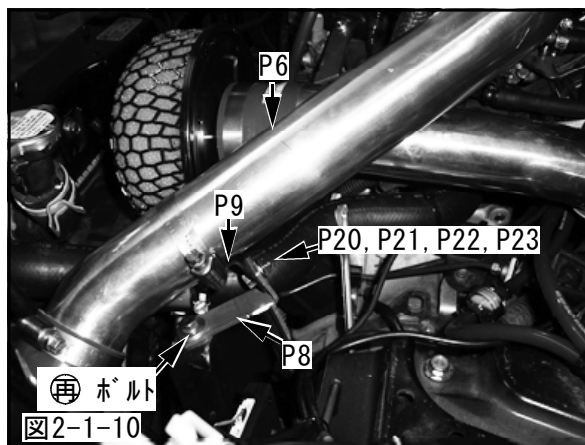
- ・ アウトレットパイプNo.1 (P5×1)
- ・ ホースバンド#28 (P11×2)
- ・ シリコンホースφ50 L=70 (P12×1)

(11) 2. (9) で仮付けしたステアを本締めし、アウトレットパイプNo.1を固定してください。(図2-1-9)

- ・ インシュレータラバー (P10×1)
- ・ ホースバンド#28 (P11×1)



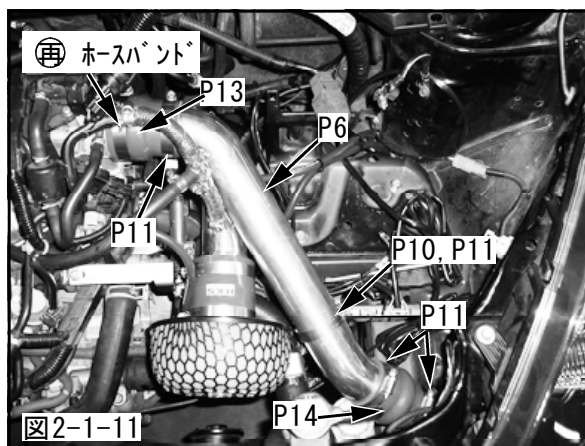
- (12) アウトレットパイプステーとパワーフロー汎用ステーをボディへ仮付けしてください。(図2-1-10)
- ・ アウトレットパイプステー (P8×1)
 - ・ パワーフロー汎用ステー (P9×1)
 - ・ ボルトM6 L=15 (P20×1)
 - ・ プレーンワッシャM6用 (P21×1)
 - ・ スプリングワッシャM6用 (P22×1)
 - ・ フランジ付きナットM6 (P23×1)



- (13) アウトレットパイプNo.2をアウトレットパイプNo.1及びスロットルへ取付けてください。(図2-1-10, 図2-1-11)
- ・ アウトレットパイプNo.2 (P6×1)
 - ・ ホースバンド#28 (P11×3)
 - ・ シリコンホースφ50-φ60 L=70 (P13×1)
 - ・ シリコンホースφ50 クッション付き (P14×1)
 - ・ シリコンホース#36 (純正)

- (14) 2. (12) で仮付けした、アウトレットパイプステーとパワーフロー汎用ステーを本締めしてください。

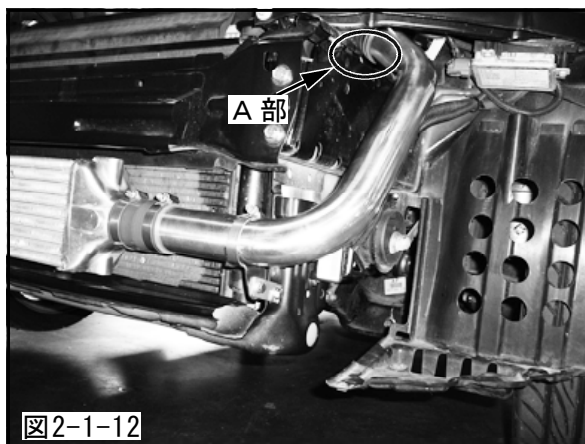
- (15) アウトレットパイプNo.2をパワーフロー汎用ステーに固定してください。(図2-1-11)
- ・ ホースバンド#28 (P11×1)
 - ・ インシュレータラバー (P10×1)



- (16) 図中A部にクリアランスが確保できない場合は、スポンジシートを貼付けてください。(図2-1-12)
- ・ スポンジシート (P19×1)

アドバイス

- ・ 全ての配管を取付けた後に、各部のクリアランスが確保されているか確認してください。
- ・ 干渉がある場合はホースバンド#28をゆるめ、配管位置を調整してください。

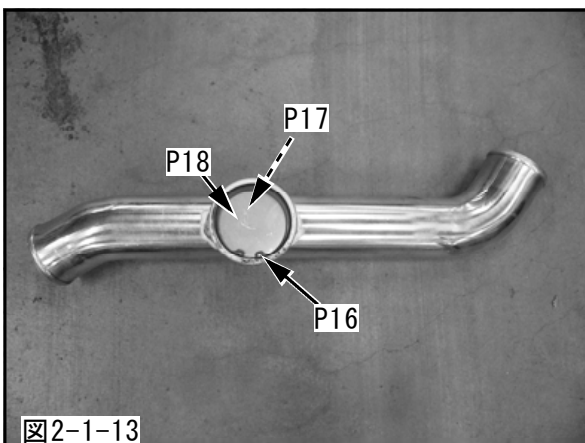


●スーパーSQVを取付ける場合

- (17) スーパーSQV(コードNo.1421-SA001)の取付説明書に準じて、アウトレットパイプNo.2へスーパーSQVを取付けてください。

●スーパーSQVを取付けない場合

- (17) アウトレットパイプNo.2へプラグプレートを取付けてください。(図2-1-13)
- ・ Cリング (P16×1)
 - ・ Oリング (P17×1)
 - ・ プラグプレート (P18×1)



3. ノーマルパーツの加工

- (1) インタークーラパイプ, インタークーラコア Assy がフロントバンパと干渉しないように、フロントバンパを加工してください。(図3-1-1)

● フォグランプ取付け車の場合

- (1) フォグランプを取外し、インタークーラパイプ, インタークーラコア Assy が干渉しないように、フロントバンパを加工してください。



4. ノーマルパーツ取付け

- (1) カンガルータイプウォッシュタンクを取付けてください。
(2) フロントバンパ, アンダカバーを取付けてください。
(3) バッテリーのマイナス端子を取り付けてください。



注意

- ブースト圧 0.40kg/cm² 以上で使用する際は、必ずインジェクタを交換し、コンピュータのリセッティングを行なってください。
インジェクタを交換せずに使用すると、最悪の場合エンジンの破損の恐れがあります。
推奨インジェクタ：ホンダ純正 (16450-PNA-003)

※取付け作業終了後、必ず取扱説明書の「取付け後の確認」に従って確認作業を行なってください。